

## ネットで広がる光と影

スマートフォン、タブレットといった誰にでも容易に扱える機器が開発され、まさに指一本で様々なことが可能になっていきます。具体的な長所を3つ示します。

インターネット（以下ネット）の検索で「全国のNOSAI」を検索してみてください。検索結果の上位に「全国農業共済協会」が見つかるはず。さらに画面の「各地の農業共済組合」をクリックすれば、北は北海道、南は沖縄までのNOSAIが並び、各地の取り組みを見る事ができます。自分と同じ興味、悩みを持っている人が少ない場合でも、ネットでは何人か見つかるのです。さらに、双方方向のコミュニケーション型のサイト（SNS等）を使えば、相互に意見交換もできるのです。

第2に圧倒的な買物の利便さです。大手インターネット

通販サイトでは、日本中の品物を指一本で、自宅に届けてくれます。価格比較のサイトを使えば、購入希望品物の価格相場を知ることが可能です。

第3は、自分たちの商品販売です。ネットの大手オークションを利用して、自分たちの農産物等の商品を全国に売ることが出来ます。スマートフォンで写真を撮り、それをすぐに売るわけです。全く初期費用をかけずに可能なのですから、これは驚きです。

他方このような光り輝くネットの便利さと発展には、深い影の部分も出てきます。多くの人がネットで消費を行うようになれば、地元商店の売上額が減少し、商店の凋落につながります。これは、大規模小売店舗の進出以上に厳しい影響だと思えます。地元商店でも高齢化・硬直化が進み、新しい技術を取り入れる

ことができないからとも言われています。次に、ネット関連の報道で良く目にするのが、「詐欺」など犯罪色の強い暗い話題です。利用場所が危険か否かの簡単な見分け方を2つ書きましょう。実社会の見分け方と同じです。

（1）あなただけ儲かる・得する  
（2）風俗広告など怪しい広告が出ている場所。この2つがある場所は怪しい場所です。そんな場所であなただけは、安心して暮らしますか？そんな場所は遠慮しましょう。

最後にまとめを書きます。日常生活と同じ基準でモノを見極め、ネットを使えば便利さを享受できます。強い光りは、より深い影をつくりますが、使うことから世界が広がり、便利なが多いインターネットです。

県立看護大学

情報処理講座

教授 橋本明生浩